

事務事業名		東日本大震災津波被災地健康支援事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登録事業 <input type="checkbox"/> 合併建設計画登録事業	
政策体系	政策名	04 安心が確保されたまちづくりの推進		事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 24 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～年度 ※全体計画欄の総投入量を記入	
	施策名	17 生涯にわたる健康づくりの推進			
	基本事業名	01 保健・予防活動の充実			
根拠法令				予算科目 会計 01 款 04 項 01 目 05 事業	
所属	部課名	生活福祉部保健介護センター			
	係名	母子保健・成人保健	電話 0192-27-3111 内線 437		
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 応急仮設住宅等に居住する被災者の健康増進を図るため、保健師、看護師等の専門職を全国から公募し、臨時に雇用することにより、第2回健康状態調査及び必要な支援と要支援者を把握し継続支援を行った。				全体計画(※期間限定複数年度のみ) 総投入量(千円) 事業内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A) 0 人件費 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計(B) 0 トータルコスト(A)+(B) 0	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) 第2回健康状態調査 2,009戸 4,915人 訪問指導 124件 内応急仮設住宅1,174世帯 今年度計画(今年度に計画している主な活動) 被災者の継続的支援		名称 単位 ア 応急仮設住宅健康状態調査票提出戸数 件 イ ウ	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 被災者		(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) 名称 単位 カ 仮設住宅入居戸数 人 キ ク	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 支援することにより、早期発見、疾病予防、重症化予防、健康増進を図る		(7) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 名称 単位 サ 応急仮設住宅健康状態調査票提出戸数割合 % シ ス	
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 健康に気をつけてもらう			

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円		6,904				
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円						
	事業費計(A)		千円	0	6,904	0	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人		1				
		延べ業務時間	時間		200				
		人件費計(B)	千円	0	800	0	0	0	
		トータルコスト(A)+(B)		千円	0	7,704	0	0	0
⑤ 活動指標		ア	件	1,174					
		イ							
		ウ							
⑥ 対象指標		カ	人	1,736					
		キ							
		ク							
⑦ 成果指標		サ	%	67.6					
		シ							
		ス							

事務事業ID	1549	事務事業名	東日本大震災津波被災地健康支援事業
--------	------	-------	-------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	平成24年度新規事業。東日本大震災を受け、岩手県の平成24年度東日本大震災津波被災地健康支援事業費補助金交付要綱に基づき実施した。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	被災者に対する健康支援のために、保健師及び看護師を3人公募した。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	全国から専門職を臨時に雇用し、健康状態調査を実施したため、たいへんありがたい。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 健康状態調査は、被災者にとって重要である。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ 県の全額補助であり、有効活用をしている。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 事業の対象は、被災者を支援するための専門職の雇用となっている。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 5人の全国公募に対し、3人の応募だった。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ この事業は、平成25年度で終了予定である。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒(具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 保健師、看護師、栄養士限定の補助事業であり、専門職はなかなかいない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 補助は、人件費であり、補助額は決定している。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 臨時職員雇用のための人件費である。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 岩手県の補助事業に基づき実施している。

事務事業ID	1549	事務事業名	東日本大震災津波被災地健康支援事業
--------	------	-------	-------------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																										
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	保健師、看護師を雇用するため、5人全国公募したが3人の雇用であった。したがって、健康状態調査は、県内自治体から140人の保健師等の支援があり、終了することが可能となった。																										
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																											
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																											
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																											
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(4) 改革・改善による期待成果																										
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 健康状態調査の縮小。要支援者のみの訪問指導等		左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>●</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">低下</th> <th>維持</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	●		×	低下	維持		×	×	低下			
		コスト																										
		削減	維持	増加																								
成果	向上																											
	維持	●		×																								
低下	維持		×	×																								
	低下																											
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																												

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	保健介護センター所長
-------	------------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合																												
① 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)																												
<input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input type="checkbox"/> 記述は十分なされている																												
② 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)																												
<input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																												
(2) 2次評価者としての評価結果		(3) 評価結果の根拠と理由																										
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	被災者の健康管理は長期化する。効率的な事業展開が必要。																										
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																											
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																											
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																											
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(5) 改革・改善による期待成果																										
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 事業を縮小しながらも、維持する必要がある。		左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>●</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">低下</th> <th>維持</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持	●		×	低下	維持		×	×	低下			
		コスト																										
		削減	維持	増加																								
成果	向上																											
	維持	●		×																								
低下	維持		×	×																								
	低下																											

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
